

平成25年度 公益財団法人苫小牧市体育協会事業計画
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

1. 公益目的事業

公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会その他の催しの開催事業

(1) スポーツ大会開催事業 (定款第4条第1号事業)

ア. 市民スポーツフェスティバル

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
第11回市民フロアカーリング大会	8月	総合体育館	一般市民	50名	
第32回市民ソフトテニス大会	10月	緑ヶ丘庭球場	一般(中3~)・中学2年以下	150名	
第45回市民卓球大会	9月	川沿公園体育館	一般市民	150名	
第45回市民バドミントン大会	9月	総合体育館	一般市民	270名	
第30回とまこまいマラソン大会 《共催事業》	10/13	緑ヶ丘球場	一般市民	2,000名	
第12回市民スポンジテニス交流会	未定	川沿公園体育館	一般市民	40名	
第26回市民ミニバレーボール大会	未定	総合体育館	一般市民	90名	
第36回苫小牧市民ラグビー祭	未定	緑ヶ丘公園ラグビー場	ラグビーフットボール協会	130名	
第39回苫小牧バレーボールまつり	未定	総合体育館	バレーボール協会	500名	
第40回苫小牧地区弓道選手権大会	未定	総合体育館	弓道連盟	110名	
第28回苫小牧サッカーフェスティバル	未定	緑ヶ丘公園サッカー場	サッカー協会	1,000名	
2013ノーザンホースパークマラソン	5/12	ノーザンホースパーク	一般市民	2,500名	
合 計				6,990名	11,087,000円

イ. スポーツ大会開催事業

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
Spring Challenge League2013	4月	緑ヶ丘球場	市内・近隣高校	180名	10校
市民登山会	7/7	未定	小学5年生以上の市民	40名	
第22回中学駅伝苫小牧大会	7/15	緑ヶ丘陸上競技場周辺	市内・近隣中学	320名	40チーム
大鷲旗争奪第51回苫小牧朝野球大会	6/1~9/10頃	緑ヶ丘球場他	一般社会人	1,000名	
合 計				1,540名	2,390,000円

ウ. スポーツ教室・講習会開催事業

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
ワクワク!!水遊び教室Baby・Kidsコース	5/15~7/17	日新温水プール	1~2歳、3~6歳の幼児と親	640名	40組
初心者市民パークゴルフ教室	5/16~5/17	緑ヶ丘公園パークゴルフ場	15歳以上の市民	32名	20名
運動会目前!キッズかけっこ教室(東地区)	5/13~5/27	市内小学校(予定)	小学1年~6年生	160名	40名
運動会目前!!キッズかけっこ教室(西地区)	5/14~5/28	市内小学校(予定)	小学1年~6年生	160名	40名
テニス教室 初級・中級	5/15~6/8	緑ヶ丘庭球場	15歳以上の市民(学生除く)	120名	20名
基礎から学ぶはじめての弓道教室	5/14~6/14	総合体育館	高校生以上の市民	160名	20名
アウトドア女子体験プログラム	6~2月	市内及び近郊	15歳以上の女性	110名	20名
アウトドアスポーツ体験教室	6~2月	市内及び近郊	小学1年~6年生	110名	20名
2013ジュニアスポーツクラブ	1~3月	総合体育館	小学1~6年	240名	30名
市民ソフトテニス教室	9/13~10/8	総合体育館	15歳以上の市民	120名	20名
小学生バドミントン教室	1~3月	総合体育館	小学1~6年	120名	20名
楽しく学べる大人のボウリング教室	1~3月	苫小牧中央ボウル	15歳以上の市民	32名	20名
《共催事業》					
市民アーチェリー教室	6~7月	総合体育館	中学生以上の市民	10名	
初心者スキースノーボード講習会	未定	サンライバースキー場	スキー連盟	名	
合 計				2,014名	1,689,000円

エ. 氷上スポーツ育成事業(スケートエンジョイスクール)

幼稚園児を対象別としたスケートやアイスホッケーの教室を開催し、スケートの楽しさや遊びやゲームを通じて体験してもらい、氷都の将来をになうスケート・アイスホッケー人口の底辺拡大と子供の体力向上を目的とします。

事業期間 : 平成19年度 ~ 27年度 9年間の7年目

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加人数	備考
スケートエンジョイスクール	10/15~3/12	白鳥アリーナ	幼稚園児・小学生	5,000名	
展示室整備事業	通年	白鳥アリーナ	-	-	
広告フェンス取り付け事業	6月中旬	白鳥アリーナ	-	-	
合計				5,000名	4,590,000円

公1-2 スポーツ普及、競技力向上のための指導者養成、登録、派遣事業

(1) スポーツリーダーバンク事業 (定款第4条第2号事業)

ア. 指導者登録事業

指導者養成講習会を終了した、各種スポーツ指導者をスポーツリーダーバンクに登録。

(登録指導者24年度100名、派遣可能種目22種目)

15,000円

イ. 指導者養成事業

競技団体やスポーツ団体において指導を行っている方、又はこれから指導者として活動をしたい方を対象に、スポーツに関する専門分野の講師を招き、指導者の資質向上を目的とした指導者養成講習会(9科目18時間)を実施する。

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加見込	備考
スポーツ経営学	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
スポーツ心理学	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
スポーツ栄養学	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
スポーツ医学	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
スポーツ社会学	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
一般実技Ⅰ	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
一般実技Ⅱ	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
一般実技Ⅲ「AEDを使った救命処置方法について」	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	苫小牧市消防本部
合計				200名	199,000円

ウ. 指導者派遣事業

水泳やスケート等の指導を希望する幼稚園や、サークル等年齢を問わずスポーツを楽しみたい団体にスポーツリーダーバンク登録指導者派遣する。

指導実働時間1時間以内:2,500円 (内訳:体育協会助成 500円 受益者負担 2,000円)

指導実働時間1時間を超えて4時間以内(30分毎):1,250円 (内訳:体育協会助成 250円 受益者負担 1,000円)

指導実働時間4時間を超えて8時間以内:10,000円 (内訳:体育協会助成 2,000円 受益者負担 8,000円)

295,000円

エ. 指導者研修事業

スポーツリーダーバンク指導者が資質向上のため、研修会に参加した場合や、新規資格取得に対して助成金の支給。

70,000円

(2) 競技力育成強化事業 (定款第4条第3号事業)

ア. 加盟団体強化事業

本会に加盟する36団体に対し、別に定める助成金要綱により、活動年数、事業数等に応じ、年に1回活動助成金の支給を行い、各団体の競技力の向上や競技の普及のための一助としている。

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加見込	備考
加盟団体助成事業	4月に申請	白鳥アリーナ	加盟団体	-	36団体
全道・全国大会誘致助成	4月に申請	白鳥アリーナ	加盟団体	-	
合計				-	2,480,000円

イ. 講演会等開催事業

各種講演会を開催し、スポーツ活動に役立つ正しい知識を広め、指導者・選手・一般愛好家の資質向上を目的とする。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
スポーツ指導論	3月	白鳥アリーナ会議室	スポーツ指導者等	25名	
合 計				25名	53,000円

公1-3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰事業

(1) スポーツ大会参加奨励事業 (定款第4条第4号事業)

ア. 全道・全国大会参加助成

予選・推薦を経て苫小牧市の代表として、国際・全国・全道大会に出場する中学生・高校生・大学生・一般の選手及び指導者に対し助成を行う。

733,000円

イ. 胆振管内スポーツフェスタ派遣事業

胆振管内各市町が一同に会し行なわれる交流事業に対し、苫小牧選手団の派遣を行う。

競技種目	期 日	会 場	対 象	参加見込	備 考
実施競技未定	未 定	室 蘭 市	未 定	30名	
合 計				30名	130,000円

(2) スポーツ少年団育成事業 (定款第4条第5号事業)

ア. 大会開催事業

各種競技の大会を開催する事でスポーツに親しむ機会を提供し、競技力の向上と青少年の健全育成を図る事業。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
第39回市長旗争奪少年野球大会	未 定	緑ヶ丘少年野球場他	野 球 部 会	400名	
第45回交歓大会兼第23回高沢杯争奪大会	未 定	緑ヶ丘少年野球場他	野 球 部 会	200名	
第10回本部長フットボールフェスティバル	未 定	市内小学校グラウンド	サ ッ カ ー 部 会	220名	
第41回スポーツ少年団剣道交流会	未 定	総合体育館	剣 道 部 会	150名	
教育長杯争奪第25回フットサル冬季交歓会	未 定	市内小学校体育館	サ ッ カ ー 部 会	220名	
合 計				1,190名	259,000円

イ. 少年団交流事業

苫小牧市スポーツ少年団に登録する各単位団の個人・団体が、日本スポーツ少年団をはじめ各種スポーツ競技団体の主催する全道全国大会に出場する際、遠征費の一部を助成する。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
胆振管内スポーツ少年団剣道交流大会	未 定	未 定	剣道選抜チーム	7名	団体・個人
北海道スピードスケート競技大会	未 定	未 定	スピードスケート少年団	15名	
合 計				22名	150,000円

ウ. 少年団リーダー・指導者・育成者・養成事業

各種研修会、交流会にスポーツ少年団指導者及び団員を派遣し、指導者の育成、リーダーの育成を図る。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
北海道スポーツ少年大会	未 定	未 定	登 録 団 員	2名	
北海道スポーツ少年団リーダー研修会	未 定	未 定	登 録 団 員	2名	
胆振管内スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会	未 定	未 定	登 録 団 員	10名	
苫小牧市スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会	未 定	未 定	登 録 団 員	40名	
北海道スポーツ少年団指導者研究大会	未 定	未 定	登 録 指 導 者	2名	
スポーツリーダー兼少年団認定員養成講習会	未 定	未 定	登 録 指 導 者	20名	
苫小牧市スポーツ少年団指導者母集団研修会	未 定	未 定	登 録 指 導 者	60名	
スポーツ少年団登録事務	5月～7月	少年団本部	苫小牧市内少年団	-	60団
スポーツ少年団活動助成事業	1月	少年団本部	加盟団体	-	3部会18団
合 計				136名	814,000円

(3) スポーツ功績者表彰事業 (定款第4条第6号事業)

ア. スポーツ功績者表彰事業

苫小牧市のスポーツ普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「特別賞」「功労賞」「優秀賞」「奨励賞」「感謝状」を贈呈する事業。

424,000 円

イ. スポーツ少年団表彰事業

苫小牧市スポーツ少年団の普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「育成功労賞」「スポーツ奨励賞」を贈呈する事業。

115,000 円

公1-4 スポーツ(スケート競技) 振興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業

氷都苫小牧のスケート競技人口拡大のための普及事業や、競技力向上のための事業を開催、及び競技団体の事業を支援。

指定管理者としてスケート競技の拠点施設である苫小牧市白鳥アリーナや、苫小牧市沼ノ端スケートセンターの管理運営を行う事により、施設を活用した様々な教室やイベントを開催する事が出来る。

(定款第4条第7号事業)

(1) 白鳥アリーナ自主事業に関する事業

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加人数	備 考
オープニングイベント EAGLESスホッケースクール	7月第1週土・日	白鳥アリーナ	小学アイスホッケー競技者	30名	
オープニングイベント EAGLESスケート交流	7月第1週土・日	白鳥アリーナ	一般市民	200名	
スケート体験授業	7月～3月	白鳥アリーナ	小学・中学・高校	-	
七夕企画「スポーツ短冊で夢を叶えよう!!」	7月～8月	白鳥アリーナ	一般市民	-	
クリスマス企画「イルミネーション&ツリー」	12月	白鳥アリーナ	一般市民	-	
カジュアルホッケー	7月～3月	白鳥アリーナ	アイスホッケー愛好者	400名	
フィギュアスケート教室Ⅰ期	7月	白鳥アリーナ	5歳から小学6年	100名	30名
親子スケート教室	未定	白鳥アリーナ	3歳から小学6年の親子	200名	30組
初心者スケート教室Ⅰ期	7/7～8/4	白鳥アリーナ	小学生以上の市民	120名	30名
大人のためのアイスホッケースクール	10/21～12/23	白鳥アリーナ	18歳以上男女初心者	240名	30名
スケートワンポイントレッスン	未定	白鳥アリーナ	スケート初心者	-	
スポーツ・フォトコンテスト	未定	白鳥アリーナ	苫小牧市民	-	
スポーツの絵コンテスト	未定	白鳥アリーナ	市内幼稚園児・小学生	-	
貸しスケート事業	7月～3月	白鳥アリーナ	白鳥アリーナ利用者	-	
スケート研磨事業	7月～3月	白鳥アリーナ	白鳥アリーナ利用者	-	
合 計				1,290名	1,114,000円

(2) 沼ノ端スケートセンター自主事業に関する事業

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加人数	備 考
オープニングイベント EAGLESスホッケースクール	6月第1週の土・日	沼ノ端スケートセンター	小学生IH同好会	30名	
オープニングイベント EAGLESスケート交流	6月第1週の土・日	沼ノ端スケートセンター	一般市民	200名	
スケート体験授業	6月～3月	沼ノ端スケートセンター	小学・中学・高校	-	
七夕企画	7月～8月	沼ノ端スケートセンター	一般市民	-	
クリスマス企画「イルミネーション&ツリー」	12月	沼ノ端スケートセンター	一般市民	-	
カジュアルホッケー	5月～3月	沼ノ端スケートセンター	アイスホッケー愛好者	600名	
中学生アイスホッケー春キャンプ	6月	沼ノ端スケートセンター	中学生	160名	40名
初心者スケート教室Ⅱ	8/18～9/22	沼ノ端スケートセンター	小学生以上の市民	120名	30名
初心者スケート教室Ⅲ	12/1～12/29	沼ノ端スケートセンター	5歳から小学6年	120名	30名
フィギュア教室Ⅱ	3月	沼ノ端スケートセンター	小学生以上の市民	120名	30名
スケートワンポイントレッスン	未定	沼ノ端スケートセンター	スケート初心者	-	
貸しスケート事業	6月～3月	沼ノ端スケートセンター	沼ノ端スケートセンター利用者	-	
スケート研磨事業	6月～3月	沼ノ端スケートセンター	沼ノ端スケートセンター利用者	-	
合 計				1,350名	809,000円

(3) 施設の貸出しに関する事業

ア. 白鳥アリーナ管理運営事業

指定管理期間：平成22年4月1日～平成26年3月31日 4年間

区分(期間)	利用人数
一般滑走 (7月1日～3月31日)	5,600 人
トレーニング (4月1日～3月31日)	4,500 人
リンク専用貸切 (5月18日～3月31日)	99,000 人
会議室専用貸切 (4月1日～3月31日)	6,500 人
軽スポーツ (開放無し)	- 人
合 計	115,600 人

利用料金収入	24,423,000 円
自主事業収入	1,727,000 円
委託料収入	99,283,000 円
支出	123,706,000 円

イ. 沼ノ端スケートセンター管理運営事業

指定管理期間：平成22年4月1日～平成26年3月31日 4年間

区分(期間)	利用人数
一般滑走 (6月1日～3月31日)	9,600 人
専用貸切 (6月1日～3月31日)	57,800 人
合 計	67,400 人

利用料金収入	18,511,000 円
自主事業収入	2,141,000 円
委託料収入	33,822,000 円
支出	52,333,000 円

2. 収益事業

物品販売及び自動販売機設置事業

(1) 物販等事業 (定款第4条第8号事業)

ア. チケット販売

【事業内容】アジアリーグアイスホッケー前売りチケット売り捌き。

イ. 大会写真提供

【事業内容】全国小学生選抜アイスホッケー大会等におけるスナップ写真販売。

ウ. 王子イーグルスグッズ販売

【事業内容】地元実業団王子イーグルスのグッズ販売業者から委託を受け販売。

(2) その他事業

ア. 自動販売機設置事業

【事業内容】白鳥アリーナ・沼ノ端スケートセンター自動販売機手数料収入。

3. その他の事業 (相互扶助等事業)

ナショナルトレーニングセンター (NTC) 競技別強化拠点施設受託事業

- (1) NTC使用に関する日本アイスホッケー連盟、NTC中核拠点、近隣宿泊施設、医療機関等関連施設との連絡調整
- (2) 優先的専有利用のための施設利用計画に関する日本アイスホッケー連盟及び地元競技団体との打合せ
- (3) トレーニング機能充実のための日本アイスホッケー連盟、地元競技団体、近隣宿泊施設等との打合せ
- (4) 医・科学サポート機能充実のための日本アイスホッケー連盟、地元競技団体、近隣医療機関研究機関との打合せ
- (5) 情報ネットワーク機能構築のための日本アイスホッケー連盟、地元競技団体、NTC中核拠点連携施設との打合せ

平成25年度 公益財団法人苫小牧市体育協会収支予算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

単位：円

科 目	予算額	前年度 予算額	増減額	
I 収入の部				
基本財産運用益	450,000	450,000	0	
基本財産運用収入	450,000	450,000	0	基本財産運用(定期預金利息)
事業収入	17,901,000	18,658,000	△ 757,000	
(1) スポーツ大会開催事業収入	11,002,000	11,656,000	△ 654,000	大会・教室・講習会参加料、協賛金・補助金
(2) スポーツリーダーバンク収入	200,000	200,000	0	派遣事業受益者負担金
(3) 氷上スポーツ育成事業収入	2,830,000	2,760,000	70,000	スケートエンジョイスクール参加料
(4) 自主事業収入	3,869,000	4,042,000	△ 173,000	白鳥・沼ノ端自主事業
利用料金収入	43,693,000	40,184,000	3,509,000	
(1) 白鳥アリーナ利用料金収入	25,182,000	21,723,000	3,459,000	一般・団体利用(大会・団体利用増)
(2) 沼ノ端スケートセンター利用料金収入	18,511,000	18,461,000	50,000	一般・団体利用
受託事業収入	143,037,000	142,175,000	862,000	
(1) 受託事業収入	143,037,000	142,175,000	862,000	白鳥アリーナ指定管理費 沼ノ端スケートセンター指定管理費 ナショナルトレーニングセンター受託事業
補助金収入	29,704,000	29,183,000	521,000	
(1) 苫小牧市	27,004,000	26,483,000	521,000	苫小牧市補助金 27,004,000 体育協会補助 25,174,000 運営費 19,290,000 事業費 3,464,000 加盟団体 1,400,000 スポーツ少年団 1,020,000 氷上スポーツ育成事業 1,830,000 アイスホッケー育成 1,200,000 展示室整備事業 30,000 広告フェンス取付 600,000
(2) 北海道	2,700,000	2,700,000	0	北海道補助金(特定求職者雇用開発助成金)
寄附金収入	1,483,000	1,483,000	0	
(1) 寄附金収入	1,483,000	1,483,000	0	スポーツ事業資金造成協賛会他寄附金
登録料収入	1,748,000	1,748,000	0	
(1) スポーツ少年団登録料	1,748,000	1,748,000	0	スポーツ少年団登録料
加盟団体負担金収入	506,000	506,000	0	
(1) 加盟団体負担金収入	506,000	506,000	0	加盟団体負担金(36団体)
雑収入	730,000	920,000	△ 190,000	
(1) 受取利息・手数料収入	250,000	337,000	△ 87,000	普通預金利息・チケット売捌き手数料等
(2) グッズ販売収入	480,000	583,000	△ 103,000	王子グッズ販売収入
基本財産収入	0	0	0	
(1) 基本財産収入	0	0	0	
自動販売機収入	2,983,000	2,983,000	0	
(1) 自動販売機収入	2,983,000	2,983,000	0	白鳥・沼ノ端自販機手数料収入
記念事業積立準備金繰入収入	0	3,000,000	△ 3,000,000	
(1) 記念事業積立準備金	0	3,000,000	△ 3,000,000	60周年記念事業
特定預金取崩収入	855,000	855,000	0	
(1) 特定預金取崩収入	855,000	855,000	0	退職金支払いに伴う退職金会計からの繰入
当期収入合計 (A)	243,090,000	242,145,000	945,000	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計 (B)	243,090,000	242,145,000	945,000	

科 目	予算額	前年度 予算額	増減額	摘 要
Ⅱ 支出の部				
1. 公益目的事業	204,988,000	201,203,000	3,785,000	
公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会その他の催しの開催事業	19,756,000	19,765,000	△ 9,000	
(1) スポーツ大会開催事業	19,756,000	19,765,000	△ 9,000	
ア. 市民フェスティバル開催事業	11,087,000	11,017,000	70,000	
イ. スポーツ大会開催事業	2,390,000	2,403,000	△ 13,000	
ウ. スポーツ教室・講習会開催事業	1,689,000	1,755,000	△ 66,000	
エ. 氷上スポーツ育成事業	4,590,000	4,590,000	0	
公1-2 スポーツ普及、競技力向上のための指導者養成、登録、派遣事業	3,145,000	3,145,000	0	
(1) スポーツリーダーバンク事業	612,000	612,000	0	
ア. 指導者登録事業	15,000	15,000	0	平成22年度登録指導者の更新登録
イ. 指導者養成事業	199,000	199,000	0	指導者養成講習会を開催
ウ. 指導者派遣事業	295,000	295,000	0	
エ. 指導者研修事業	70,000	70,000	0	指導者資格取得支援
オ. 運営費	33,000	33,000	0	
(2) 競技力育成強化事業	2,533,000	2,533,000	0	
ア. 加盟団体強化事業	2,480,000	2,480,000	0	36加盟団体助成
イ. 講演会等開催事業	53,000	53,000	0	講習会を開催
公1-3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰	4,125,000	4,187,000	△ 62,000	
(1) スポーツ大会参加奨励事業	863,000	863,000	0	
ア. 全国・全道大会参加助成	733,000	733,000	0	全道・全国大会参加助成
イ. 胆振管内軽スポーツフェスタ派遣事業	130,000	130,000	0	
(2) スポーツ少年団育成事業	2,723,000	2,782,000	△ 59,000	
ア. 少年団大会開催事業	259,000	259,000	0	各種大会の開催
イ. 少年団交流事業	150,000	150,000	0	
ウ. 少年団リーダー・指導者・育成者・養成事業	814,000	888,000	△ 74,000	
エ. スポーツ少年団運営費	1,500,000	1,485,000	15,000	
(3) スポーツ功績者表彰事業	539,000	542,000	△ 3,000	
ア. スポーツ功績者表彰事業	424,000	436,000	△ 12,000	功労賞・優秀賞・奨励賞の表彰式
イ. スポーツ少年団表彰事業	115,000	106,000	9,000	育成功労賞・奨励賞の表彰式
公1-4 スポーツ(スケート競技)新興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業	177,962,000	174,106,000	3,856,000	
(1) 白鳥アリーナ自主事業に関する事業	1,114,000	1,048,000	66,000	
(2) 沼ノ端スケートセンター自主事業に関する事業	809,000	813,000	△ 4,000	
(3) 施設の貸出に関する事業	176,039,000	172,245,000	3,794,000	燃料費・光熱水費の増額
ア. 白鳥アリーナ管理運営事業	123,706,000	120,212,000	3,494,000	
人件費	45,659,000	44,839,000	820,000	
物件費	78,047,000	75,373,000	2,674,000	
イ. 沼ノ端スケートセンター管理運営事業	52,333,000	52,033,000	300,000	
人件費	22,221,000	22,111,000	110,000	
物件費	30,112,000	29,922,000	190,000	
2. 収益事業	1,190,000	1,190,000	0	
(1) 物品販売及び自動販売機設置事業	444,000	444,000	0	
ア. 王子イーグルスグッズ販売	444,000	444,000	0	
(2) その他事業	746,000	746,000	0	
ア. 自動販売機設置事業	746,000	746,000	0	
3. その他の事業(相互扶助等事業)	9,932,000	9,614,000	318,000	
ナショナルトレーニングセンター(NTC)競技別強化拠点施設受託事業	9,932,000	9,614,000	318,000	
4. 管理費	25,053,000	25,306,000	△ 253,000	
(1) 管理費	25,053,000	25,306,000	△ 253,000	
人件費	20,826,000	20,397,000	429,000	
物件費	4,227,000	4,909,000	△ 682,000	

科 目	予算額	前年度 予算額	増減額	摘 要
5 設立60周年記念事業	0	3,000,000	△ 3,000,000	
(1) 負担金支出	0	3,000,000	△ 3,000,000	
ア. 負担金支出	0	3,000,000	△ 3,000,000	
6 固定資産取得支出	0	0	0	
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
ア. 固定資産取得支出	0	0	0	
7 特定預金支出	772,000	677,000	95,000	
(1) 特定預金支出	772,000	677,000	95,000	
ア. 特定預金支出	772,000	677,000	95,000	退職金会計へ繰出(職員3人・嘱託1人分)
8 記念事業積立準備金	300,000	300,000	0	
(1) 記念事業積立準備金	300,000	300,000	0	
ア. 記念事業積立準備金	300,000	300,000	0	
9 退職金支出	855,000	855,000	0	
(1) 退職金支出	855,000	855,000	0	
ア. 退職金支出	855,000	855,000	0	退職金支出 (嘱託退職者4名)
当期支出合計 (C)	243,090,000	242,145,000	945,000	
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0	